

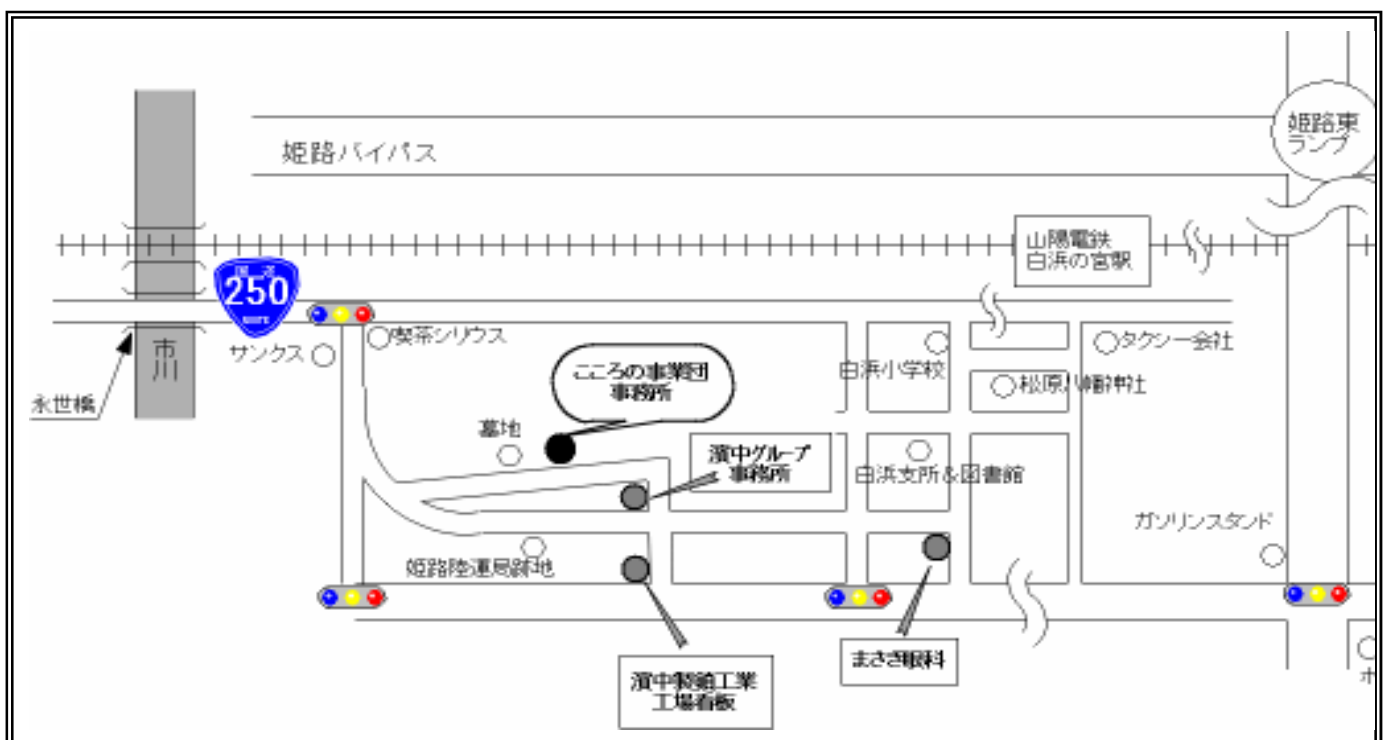
# 結・ゆい・メイト

## ～第9号～

姫路こころの事業団は、引きこもり問題を大切に一人では解決不可能とあきらめていた諸問題を  
関心のある方と知恵を出し合い、助け合いながら今という時を共に前向きに生きようとする会です。  
お一人でも多くのお力添えをお願いします。



悲しいとき・苦しいとき、一人で悩んでいないで、話してみませんか? 同じ体験をしたもの  
同士話し合うことで糸口が見つかるかもしれ  
ません。



### “第4回春・海 ありがとうフェスティバル”を終えて

60%に近い確立で雨予報がでていました当日 皆の熱い思いとエネルギーが届いたのででしょうか 帽子がほしいくらいの晴天に恵まれました。

今までヴィジョンでしかなかったことが 4回目を迎え随分形に見えるものになったと嬉しく思っています。人は、どうしても目に見える形だけで判断しがちです。それをやろうとした 行動をとらせるまでの“こころ”の思いまで汲み取ることはとても難しく どうしても表面的なでき不出来で評価しがちです。

このフェスティバルを始めました目的はいろいろありますが、この目に見えない大切な思いは 1. 年齢、性別、職業、国籍を問わず 誰かのサポートが必要な方々にも多いに楽しみ 交流できる場を提供する。2. ひとと人がつながりを結びなおし 協働する楽しさを体験する。3. 自然に包まれ 自分自身と向き合う一人だけの時間と 大勢の人たち、仲間と一緒にという安心感の両方を体験できる場を提供する。4. 自分の殻を破ってチャレンジしてみようという勇気を引き出す場。などなどです。

“姫路こころの事業団”がひきこもっている若者や家族への場の提供や情報発信という色合いが強かったのですが いずれ家から出て 社会と関わる時がくる。其の時に少しでも「社会そのもの」がやさしいものであって欲しい 一人でも多くの理解者がいて欲しいと思いつつ 事業団は、社会に適応しにくい若者や家族の居場所と同時に 地域の中に安心して受け入れてもらえる場を創っていくことも欠かせないことと 車の両輪のように活動してきました。その活動の一つが この“海 ありがとうフェスティバル”です。

精神科医 森下一先生を顧問に迎えられ NPO法人をたちあげられました親の会「みやすの鐘」の有志の方々が フリーマーケットに 若者の会「生活研究会」の方々が コーヒーショップをオープンという形で参加して下さいました。終わりましたいただいたメールを読み 私たちが目指していたことが少しずつ実ってきたかなと嬉しい実感をいただきましたので ここに掲載させていただきます。(濱中 美喜子記)

Subject: Re: 海フェス参加へのお礼

> 濱中美喜子様

>

> 過日はありがとうございました。こちらこそお礼申し上げなければなら

> ないのに遅くなってしまい恐縮しております。

> 濱中さん、竹本さんはじめ実行委員の皆さん、数多くのボランティアの

> 皆さん、様々の形で協力され陰で支えて下さったみなさん、関係された

> 全てのみなさんに心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

> 皆様のご努力に敬意を表したいと思います。

>

> 大人の、一歩いっぽの会はともかく、今回生研は企画、準備、実地全て

> を彼ら自身でやり遂げました。生研にとって外部のイベントに参加し、

> 完全に自分達だけで実行したのは初めての経験だったのではないかと思

> います。みやすの鐘の中では心配して「ああしてやった方がいいのでは

> ないか」「ここのところはこう手助けしてやった方がいいのではないか」

> とかの意見を述べる人もありましたが、役員会で「彼らが計画から実施

> までの全てを自身の手でやり遂げることが非常に大切だし、その主体性、

> 自主性を最大限尊重して、彼らが手助けを申し出ない限り一切手出し口

> 出しはしないでこころ。手助けを求めてきてもその最小限度で応じる心

> 積みりだけをして、そして待とう」ということを確認しあいました。結  
> 果、彼らは全てをやり遂げてくれました。  
> マイクを持たせていただいて出店の宣伝をした子、ダンボールに宣伝文  
> を書いて場内を練り歩いてピーアールに努めた子、最後の後片づけ、清  
> 掃に一生懸命黙々と働いた子……。みんな生きていました。本来の若  
> 者らしく生き生きしていました。一昔前までは考えられない光景でした。  
> 嬉しい限りです。ただ、参加したいのにどうしても当日参加できない子  
> もいました。参加する前の数日間緊張状態で眠れない日々を過ごした子  
> もいたようでした。でも、今回体験させていただいた経験は非常に意味  
> がありましたし、きっと参加できなかった子達も含め次への力強い一歩  
> になったことは間違いありません。機会を与えていただいたことに感謝  
> 致します。

>

> ころの事業団さんとは一度ゆっくりと話し合わせていただく機会をい  
> ただければありがたいと思っております。土曜日とか平日の夜とかご都  
> 合よい時がおありでしたらお知らせ下さいませんか。こちらから訪問さ  
> せていただきます。(日曜日も第3と第4以外は比較的空いています)

>

> 何はともあれ、竹本さんの「4時までは降らないと決めているんです」  
> の強いお気持ちの表れか（というよりみんなの熱い気持ちの結集の表れ  
> だったんでしょうね）天候に恵まれたことは何よりでした。  
> すばらしい1日をありがとうございました。皆様によろしくお伝え下さ  
> い。今後私達でお役にたてることがありましたら何なりと、何時でも声  
> をおかけ下さい。又の触れあいの機会を楽しみにしております。

>

>

from 福本 大和

◆ 和歌山県田辺市より保健師目良 宣子氏「田辺市におけるひきこもりネットワーク」  
講演会が姫路市保健所主催、姫路こころの事業団共催で開催されました。

日 時：2005年3月12日（土） 13：30～16：30

場 所：姫路市保健所5階ホール

アンケート結果

1.この講演会を何で知りましたか

- 新聞・ミニコミ誌を見た (7) チラシ (2) ホームページ 保健所などの相談所で聞いた (1) こころの事業団から聞いた (3) その他 (2) [エンゼル作業所・病院の先生・五軒邸キリスト教会のポスターなど]

2.ひきこもりにはどう関わっておられますか

家族として (3) 行政関係者として (1) 特に関係ないが関心があった (2)

3.今一番悩まれていることはどんなことですか

ひきこもり (2) 不就労 (1)

4.今回の研修はいかがでしたか

大変良い (8) 良い (5)

5.ご意見・ご感想・ご提案

姫路においても、こころの事業団・親の会・行政が協力して相談窓口などをつくり、支援が出来たらいいと思う。

- 姫路でも、ひきこもりのネットワークがあったらよいと思う。
- 気軽に話し合える場所があればいいと思う。
- 今までとは何か違った感銘を受け、考え方にプラスになった。
- 他の人の立場を思いやれる生き方を意識する。
- 今、悩みとしている部分をつかれ、また新たな決意をもって毎日の生活を送っていけるような気がした。
- 経験豊富で情熱がこもったお話だった。“人の出会いが私自身をつくってくれた”という言葉が印象的。
- 次回は精神障害についての話を聞きたい。
- 人として色々な問題を抱えて苦しみ悩んでいる人が多い現代、ひきこもりの人の救済に取り組まれている、その努力やご苦労に感動しました。ありがとうございます。
- ひきこもりは家族にとっても外に相談しにくく、そのように思う人は他にもたくさんあるはず。市としても、もっと身近に取り組んでもらいたい。

今しばらく事務所スタッフの都合により事務所開設日が変更になります。

ご迷惑をおかけします。4月から事務所開設日が変更になりました。

ご確認のうえ、お出かけ下さい。TEL 0792-47-0250

毎週 月・金 午後1時から5時です。

月曜日は、会員の家族相談をお受けします。

一般の方は随時お伺いいたします。どちらもご予約をいただけたら幸いです。

## ふくろうの会より

### ☆毎月の月例会

ふくろうの会、活動が始まりました。居場所にもたくさんの方がいられています。

同じ悩みを持つ親同士、話し合いそれぞれに、親としてどう子どもに向き合えばいいのか？

母親も私たちからまず、行動してみませんか？親父の会をしませんか？

親の会をどう進めていけばいいのか、ご提案、ご協力よろしくお願ひします。

### ☆ 2月21日(月)・27日(日) 3月21日(月)・27日(日)に定例会を開催しました。

「今困っていること」や「海ありがとうフェスティバル参加について」などについて話し合いました。また、3月27日はアドバイザーが参加してくださり、個々の事例についてコメントをいただきました。ふくろう通信より一部抜粋しました。(月に1回ふくろう通信を出しています。お問い合わせ下さい。)

『子供にとって親からの言葉は、指示・命令・禁止にしかとらえられず、反抗したり、閉じこもったりするものです。

お子さんがそのような状態の時は、「我慢」ではなく「待つ」という姿勢が大切だと思います。「我慢」の時の表情と「待つ」時の表情は全く違います。(お子さんはそれを見抜いてらっしゃるのではないのでしょうか)「待つ」という姿勢は、「受け止めてあげる」という姿勢だと私は考えています。「我慢」の時の表情って、きっと、こわばってはいませんか？「あなたはこう思ってるんやね。」とか、「考えてたんやね。」などの言葉がけは、してあげて欲しいなあ・・・と、思っています。

親というものはつい自分の都合で子供を振り回してしまいがちになりますね。でもそれは、仕方のないことだと思います。その時もやはり、「伝え方」ではないかと思ひます。

私が一番申し上げたいことは、「親の表情を変えない(無理に笑顔になつたりしない)」ことだと思います。子供は敏感に感じ取り、自分(親)の思いとは反対のことを言ったり、動いたりしてきます。それは親を試している証拠でしょう。

もし、親御さんが我慢出来なくなつたら、(ふくろうの会で話をし、他の方の意見を聞くこともいいかも分かりませんが)お子さんの前で爆発されてみられたらいかがでしょうか。これが、向き合うという一つの方法だと思ひています。』

ふくろうの会参加費について。出席者1人につき300円・見学者(会員外)は、一人500円です。

毎回テーマに沿って話しませんか。「テーマ」を募集します。例「会話がなひ」「昼夜逆転」「威圧感」等

## 『第4回 春海 ありがとうフェスティバル』

日 時：2005年4月10日（日） 10:00～17:00

場 所：姫路市 白浜海水浴場

参加費：無料

雨天決行

姫路こころの事業団 TEL:0792-47-0250 FAX:0792-47-0255 E-mail:himeji\_kj@cc.wakwak.com

## ◆第8回 語り合いませんか

講 師：京都 ISIS 代表 山田 孝明 氏

日 時：2005年5月14日（土）13:30～16:00（受付13:00～）

場 所：姫路市民会館3階 第一会議室

内 容：若者達の今・これから

参加費：1000円

問い合わせ先：姫路こころの事業団 TEL:0792-47-0250 FAX:0792-47-0255

## ◆ 事務所オープン日（毎週月・金の A.M11:00～P.M5:00）

月曜日・金曜日がオープン日になりました。お間違えないよう!!

第3月曜日 中橋さん短歌・川柳の会をします。

## ◆ モデラートオープン日（P.M12:00～P.M17:00）

若者の集まりとしていますが、年齢制限はありませんので、気軽に遊びにきてください。

5月6日は、ランチを一緒に作って食べましょう。インドネシア料理を習えるかも・・・。

オープン日：4月11日、5月9日、参加費 実費

## ◆ ふくろうの会オープン日（P.M13:00～P.M16:00）

母の会をしています。同じ悩みを持つ親同士、愚痴を言ったり、楽しいおしゃべりをしましょう。

オープン日：4月8日(金)、24日(日) 5月13日(金)、5月29日(日)

## ◆ 中橋さんの短歌・川柳の会

「俵 万智」さんのように日常の一こまを自分の言葉で切り取って遊びませんか

第3月曜日13:00～ 参加費 500円 お茶菓子込み

## ◆ 服部英男さんの卓球教室、本の読書交流会

毎週木曜日 18時30分～

## 外部のお知らせ

情報センターISIS (イシス)

TEL/FAX 075-771-0262

### 4月29日(みどりの日) 緊急シンポジウム「家族はどう生きるか」

昨年10月、東大阪市にて「ひきこもり」の青年による**両親殺害事件**が起きました。家族がどこにも繋がることができず生活さえままならぬ状況下で起きた今回の事件について、私たちは支援機関・家族会としていかに考えるべきでしょうか。

今回のシンポジウムでは、「家族はどう生きるか」をテーマに各方面から出席者をお招きします。今回を契機に、**家族支援の新たな段階**に展望を見出すことができれば幸いです。皆様のご参加をお待ちしています

- 日時：2005年4月29日(みどりの日) 13時30分～16時30分
- 会場：[クレオ大阪西](#) 多目的室
- 基調報告：  
尾崎 文康氏(朝日新聞・記者)
- シンポジウム「家族はどう生きるか」出席者(予定)：  
伊多波 重義氏(本事件弁護士)、宮西 照夫氏(和歌山大学保健センター長)、尾崎 文康氏(朝日新聞)、山田 孝明(情報センターISIS)、家族会代表、他

---

#### ◆ 情報センターふきのとう 姫路 総会記念講演会

講師：小林 剛氏(武庫川女子大 大学院 教授・兵庫県立神出学園長)

日時：2005年4月29日(金) 13:30～16:00

場所：姫路市市民会館 4階 第6会議室

参加費：1500円(一家族)

問い合わせ先： 携帯電話：090-5046-7134・FAX 0792-24-5259

## お願い

- ・家族会員・通信会員・賛助会員の募集をしています。
- ・ボランティア・支援者の募集をしています。

どんどん事務所にお問い合わせ、見学、遊びに来てください。

# スケジュール

## 4月

日	月	火	水	木	金	土
3/27	28 事務所オープン	29	30	31	4/1 事務所オープン	2
3	4 事務所オープン	5	6	7 服部さんの 卓球教室	8 事務所オープン ふくろうの会	9
10	11 事務所オープン ランチの会	12	13	14 服部さんの 卓球教室	15 事務所オープン	16
17	18 事務所オープン 短歌・川柳の会	19	20	21 服部さんの 卓球教室	22 事務所オープン	23
24 ふくろうの会	25 事務所オープン	26	27	28 服部さんの 卓球教室	29	30

## 5月 事務所も大型連休をいただきます。第1週はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9 事務所オープン ランチの会	10	11	12 服部さんの 卓球教室	13 事務所オープン ふくろうの会	14 第8回 語り合いません か
15	16 事務所オープン 短歌・川柳の会	17	18	19 服部さんの 卓球教室	20 事務所オープン	21
22	23 事務所オープン	24	25	26 服部さんの 卓球教室	27 事務所オープン	28
29 ふくろうの会	30 事務所オープン	31	6/1	2 服部さんの 卓球教室	3	4